

◆トピック (文責:北海道支部 佐々木)※受入れ開始時期順

【マルハニチロ畜産(株) 札幌工場様】

・7期生3名8期生1名の女性の宿舍で、再度人材間トラブルが勃発。今度は物音ではなく、室内のゴミを片づけてほしいという内容だった。8期生女性から相談があり、組合が7期生へ周知したところ喧嘩に発展。互いに文句をぶつけ合い、冷静に会話ができているため組合が仲裁し、問題を解決すべく組合で部屋のルールを設定。もはや当事者同士の問題ではなく住人全員の問題。全員に誓約書を配布し、ルールを守ってもらうためサインをもらった。

・5期生男性3名の宿舍にてまたも駐輪クレームが発生。他人の駐車場に自転車を停めていた。犯人をあげり出すため、ワイヤーロックを使い自転車をベランダにくくりつけ、持ち主不明であれば処分すると全体に周知した。その後利用者から反応があり、借りたものとのこと。以前もクレームを受けていることから嚴重注意を行い、貸した人物及び全体にも経緯を説明。借りた実習生からは謝罪の言葉があった。

・今月は現場入場ルール違反がゼロだった。工場様と協力して繰り返し指導を行ったことにより、ついにベトナム人材の違反を撲滅することができた。今後も違反ゼロを継続すべく、人材への周知を行っていく。

・年末に全宿舍を巡回し、点呼確認と差し入れを実施。遠出した人材からは発着時の連絡をもらい無事であることを確認。他の人材もそれぞれ休みを満喫している様子や、大掃除している場面が見られた。

【マルハニチロ畜産(株) 名寄工場様】

・11月から続いている送迎時の突発休みについて書面指導を行った。休みを取ることが問題ではなく、事前に相談がないことが問題視されている。現場に多大な迷惑をかけていることから、今後は技能実習指導員の方に相談した上で承認するルールへ変更したことを周知。加えて休むことが問題ではないことも説明。5名とも理解を示していた。

・年末のため、クレームやインフルエンザ等感染防止など、生活について注意喚起を実施。疲れているためか昼なのに布団に入っており、眠そうな様子が伺えたが、なんだかんだ5名とも元気そうな様子だったため安心した。

【(株)マルハニチロ北日本 森工場様】

・年末にオンライン面談を実施。今年はストーブを使っているものの寒そうな様子が見受けられた。1名眠そうだったため短時間で終了したが、変わらず元気そうにしており安心した。これまで生活面でクレームを起こしていないが、他工場の例を案内。3名とも理解を示していた。

監理・支援活動風景



名寄工場様宿舍巡回の様子。冬なのに半袖短パンで若いと思う。



札幌工場様年末の宿舍巡回の様子。差し入れに驚いている人材もいた。



名寄工場様及び森工場様人材の年末の注意喚起を実施。日ごろの疲れが見える人材もいた。しっかり疲れを取るようアドバイスした。

【スタッフ独り言】巡回中に掃除中の人材もいれば寝ている人材もいて、それぞれが休みを満喫していました。私は正月太りに注意しないとダメだなと思います。(佐々木)